

## スーパーサーモ

### ローテンプ サーモスタット

この度は、ビリオン スーパーサーモをお買い上げいただき誠にありがとうございました。本製品は、開弁温度を65℃に設定し（ノーマル82℃）、スポーツ走行等の過酷な環境でのエンジン使用に対して、エンジン内の水温が上昇しきってしまう前に冷却水を積極的に循環させ、熱ダレによるパワーダウンを低減します。

#### 【品番】

**BST-610**

#### 【適応エンジン】

TOYOTA

1ZZ-FE

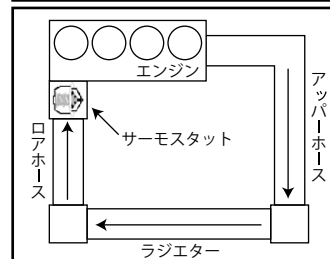
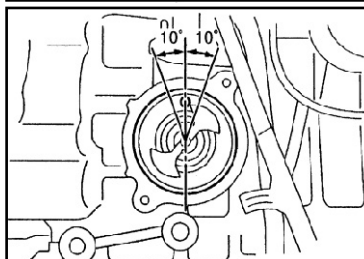
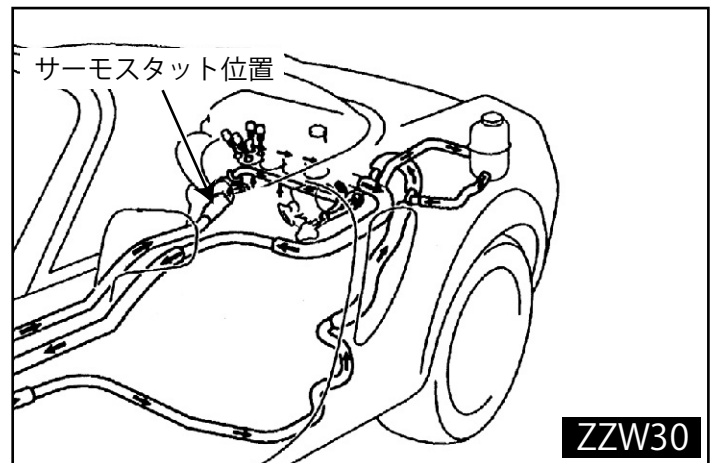
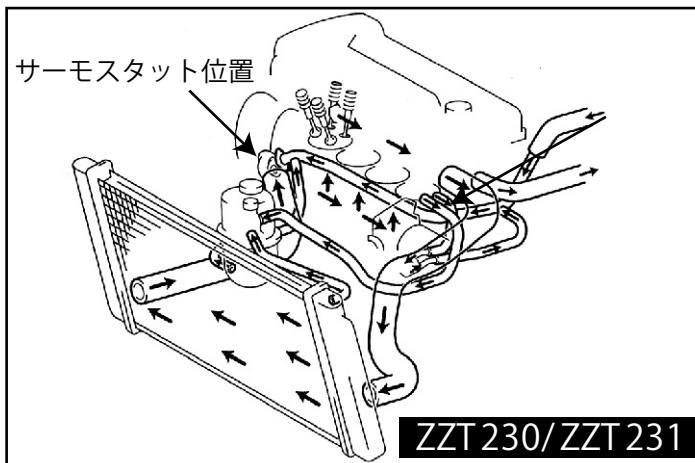
2ZZ-GE

#### 【取り付け上のご注意】

- 水温が高い状態での作業は絶対にしないでください。
- 取り付け後、冷却水のエア抜きを十分に行い、最低30分間はアイドリングし、水温の上昇にともない冷却水が循環しているか確認して下さい。  
また、このときの水温が適正であることを必ず確認して下さい。

#### 【取付方法】

1. バッテリーマイナス端子を取り外し、冷却水をラジエーター・ドレーンプラグから抜き取る。（MR-Sはラジエーター左タンクの下側ドレーンプラグ）
2. スーパーサーモに付属のゴムガasketを装着する。
3. ウォーターインレットハウジング（冷却水戻り側のラジエーターホースのエンジン側付け根）を取り外し、スーパーサーモと交換する。（図3参照）
4. この時、作業の支障となる部品は全て取り外す。
5. スーパーサーモのジグル弁を下図のように上方向に合わせて±10℃以内にはめ込む。（下図参照）
6. ウォーターインレットハウジングを順正ナット2個を使ってエンジン側取付部に取り付ける。この時ウォーターインレットのガタが無いを確認する。（90Kgf・cm）
7. ラジエーター・ドレーンプラグ、シリンダーブロック・ドレーンプラグを締め、冷却水を注入する。
8. エンジンにて取り外した部品を取り付ける。
9. エンジンを始動し、冷却水の漏れがないか点検する。
10. 最低30分以上はアイドリングさせ、エア抜きを行い、再度冷却水量を点検し不足していれば、補充する。（取り付け後も定期的に行ってください。）
11. 交換して1週間以内に再度水量をチェックする。（定期的に行ってください。）MR-Sは冷却水路が長いので、エア抜きを入念に行ってください。



発売元 株式会社ミノルインターナショナル

東京都町田市鶴間 512-3

お問合せ 04-2788-7878(東京営業所)